

4月20日

14:30 入浴を促すと倦怠感が強いため拒否される

16:30 大腿部にNRS=8程度の強い痛みあり

レスキュー使用回数：4回

4月21日

10:30 動作時に大腿部に痛み(NRS=6)

18:00 NRS=7~8程度の痛みあり

レスキュー使用回数：4回

4月22日

15:00 家に帰るにしても、1時間でも一人の時間があると怖いと。

レスキュー使用回数：3回

4月23日

9:30 大丈夫、食事入ります。夜は眠れる。痛みの回数が増えたような…

13:30 レスキュー使用回数3~4回と増加している様子はない

17:30 鍼灸治療5診目

微熱あるも、患者の希望により施行。

脈診：脾腎微弦

舌診：淡紅、胖大、嫩舌、裂文あり

食事：少し減った(8/10)

右大腿痛 VAS=34mm→治療後：VAS=24mm

腹部膨満感 VAS=24mm→治療後：VAS=17mm

手のしびれ：VAS=20mm→治療後：VAS=15mm

☆治療部位

<毫鍼>右復溜、右内庭、右外内庭、右侠溪、右公孫、左合谷、左八邪穴

<円皮鍼>左合谷、左八邪穴、右復溜

4月24日

鍼灸治療6診目

便はまだ出てません、なので昨日よりちょっと張りがあります。昼間にヤキソバ食べたんですけど、脂っこくて「うっ」って胸がムカムカしました。

脈診：脾弦、肝腎無力

望診：右足背浮腫。排ガスあり

右大腿痛 VAS=25mm→治療後：VAS=18mm

腹部膨満感 VAS=31mm→治療後：VAS=18mm

しびれ：VAS=18mm→治療後：VAS=23mm

☆治療部位

<毫鍼>左行間、足三里、右復溜、右公孫、右合谷、右八邪穴

<円皮鍼>左合谷、左八邪穴、右復溜、右公孫

4月25日 鍼灸治療7診目

今朝便が出ました。大量に。痛みはコンチン切れるころに痛くなります。しびれは昨日よりマシです。

脈診：肝腎無力、脾微弦。

触診：左足背浮腫

右大腿痛 VAS=25mm→治療後：VAS=20mm

腹部膨満感：VAS=15mm→治療後：VAS=7mm

手のしびれ：VAS=14mm→治療後：VAS=14mm

☆治療部位

<毫鍼>右八邪穴、右合谷、右内庭、右外内庭、右侠溪、右公孫、右復溜、左手三里

<円皮鍼>右公孫、右復溜、右八邪穴

4月26日

鍼灸治療8診目

しびれも変わってないけど、昨日より具合は良い。

脈診：脾腎弦、90回/分

舌診：暗淡白、嫩舌、胖大、舌下静脈怒張

右大腿痛：VAS=24mm→治療後：VAS=17mm

腹部膨満感：VAS=15mm→治療後：VAS=9mm

しびれ：VAS=14mm→治療後：VAS=16mm

(両母指と示指の先だけ一皮むけた感じと)

☆治療部位

<毫鍼>右上巨虚、右復溜、三陰交、右内庭、右外内庭、右侠溪

<鍣鍼>爪甲根部

<円皮鍼>右復溜、右公孫

4月27日

11:00 左ひじに痛みあり(NRS=6)

14:00 オキシドロン(錠)が切れる1時間くらいは痛くなるけど、今は楽。(NRS=)5くらいかな。

レスキュー使用回数：3回

4月28日

15:00 足は痛くなるかなって時に飲んでます。

NRS=7~8→レスキュー使用后：NRS=5

レスキュー使用回数：5回

4月29日

10:00 手指のしびれ、左肘痛自制内。

4月30日

11:30 痛み：NRS=7~8。太腿と左腕が痛かったです。

18:00 鍼灸治療9診目

一昨日、1回普通便で大量に出たのに、昨日何回もトイレ

に行ったんです。4~5回、それ以上かも。でも、お腹の張りはなくならないです。手のしびれは範囲広がっている。

脈診：弦、細

右大腿後面痛：VAS=26mm→治療後 VAS=16mm

腹部膨満感：VAS=22mm→治療後：VAS=21mm

手のしびれ：VAS=17mm→治療後：VAS=15mm

☆治療部位

<毫鍼>合谷、左足三里、右復溜、右内庭、右外内庭、右俠溪、

<鍹鍼>両手爪甲根部

<円皮鍼>左手三里、左魚際、左行間

5月1日

13:30 手のしびれ継続、化学療法延期

18:30 鍼灸治療 10 診目

昨日も今日も便がでてません。

左腕の痛みですけど、時間になると出てきます。

右大腿後面痛：VAS=20mm→治療後：VAS= 18mm

腹部の張り：VAS=18mm→治療後：VAS=15mm

手のしびれ：VAS=15mm→治療後：VAS=12mm

(直後しびれ軽減した)

☆治療部位

<毫鍼>左手三里、右復溜、右足三里、左上巨虚

<鍹鍼>両手爪甲根部

<円皮鍼>左手三里

レスキュー使用回数：3回

5月2日

8:30 日によって程度が違うんです。ペットボトルが重いんです。

18:00 鍼灸治療 11 診目

まだ便出てないんです。

脈診：弦

右大腿部痛：VAS=26mm→治療後：VAS=15mm

腹部膨満感：VAS=15mm→治療後：VAS=10mm

手のしびれ：VAS=12mm→治療後：VAS=14mm

(しびれが軽くなったが範囲が広がってきている)

☆治療部位

<毫鍼>左手三里、左合谷、右足三里、復溜、右地機

<鍹鍼>爪甲根部

<円皮鍼>左手三里、右復溜、合谷

5月3日

15:30 手がいう事効かない…ナースボタンを押す力もない状態。

レスキュー使用回数：3回

5月4日

10:00 しびれるというか、力が入らない。

安静時：NRS=0、動作時：NRS=5

5月5日

21:00 右手に力が入りません。

5月6日

10:30 やっぱり痛いですね。今はNRS=6~7。(R>L)

5月7日

6:00 大丈夫です。(NRS=) 7~8 程度痛みます。右手に全く力が入りません。

17:00 鍼灸治療 12 診目

手に力が入りません。昨日、便が出ました。

脈診：75回/分、脾弦、細、無力、腎微弦

左大腿痛：VAS=18mm、腹部膨満感：VAS=8mm

しびれ：VAS=8mm

☆治療部位

<毫鍼>右復溜、八風穴

レスキュー使用回数：3回

5月8日

17:00 鍼灸治療 13 診目

しびれ変わらず。発語少なくなってきている。しんどいため、一穴のみ行う。

脈診：腎洪、脾肝無力、細

触診：労宮圧痛、手三里圧痛、下腿の冷え

☆治療部位

<円皮鍼>右陽池

17:30 頸椎椎体に腫瘍転移による可能性があると言主治医より説明。

レスキュー使用回数：3回

5月9日

15:30 浣腸施行。排便：-3日。

17:57 鍼灸治療 14 診目

案外眠れました。息子に「鍼に期待しよな」っていわれました。ふふふ。

脈診：脾無力・微弦

触診：両下腿浮腫 (R>L)、肘屈曲自動でできるが、伸展は他動のみ

左大腿痛：NRS=5→治療後：NRS=5

腹部膨満感：NRS=6~7→治療後：NRS=8

(また便がでるかも)

全身倦怠感：NRS=6~7→治療後：NRS=4

☆治療部位

<毫鍼>右復溜、左上巨虚、右陰陵泉、左太衝

<円皮鍼>左内関、右陽池

レスキュー使用回数：3回

5月10日 本日より頸椎の放射線療法開始。

16:55 鍼灸治療 15 診目

浣腸してもらったんやけど、でません。左手のしびれ、昨日に比べて落ち着いています。

脈診：細、無力

睡眠：入眠困難

右大腿後面痛：NRS=4~5

腹部膨満感：NRS=7~8

手のしびれ：NRS=右 4~5、左 5~6

☆治療部位

<毫鍼>右内庭、右外内庭、右俠溪、足三里、左太溪、右外関

5月11日 著変なし

5月12日 レスキュー使用回数：5回

5月13日

15:30 左肩の痛みを訴えたため、体位変換するも、左肩の痛みかわらず。

レスキュー使用回数：6回

5月14日

15:30 鍼灸治療 16 診目

便だしてもらった。手も痺れます。

脈診：一息七至、弦

舌診：淡白、嫩舌、無苔

左肩痛：NRS=3~4→治療後：NRS=0

右肩痛：NRS=0→治療後：NRS=0

しびれ：(Rt) NRS=0→治療後：NRS=0

(Lt) NRS=5~6→治療後：NRS=0

☆治療部位

<毫鍼>右外関、左上巨虚、左内庭、左外内庭、右復溜

<円皮鍼>右外関、右内系、左内庭、左外内庭、左俠溪

5月15日

17:30 鍼灸治療 17 診目

返答かみ合わず。不可解な発言あり。

脈診：数、細、弦

NRSの評価をとるも、「なんですかー？」と何度も繰り返す。カルテより、午前中に排便あり。

☆治療部位

<毫鍼>外関、右復溜、足三里

<鍣鍼>八邪穴

<円皮鍼>八邪穴、外関

5月16日

10:00 不可解な言動あり。

18:00 入眠中のため、鍼灸治療中止

レスキュー使用回数：1回

5月17日

6:00 はい。そうですね。痛みはありますね。うーんそうですね。

(NRS=)7~8ですね。飲めます。不可解な言動あるが夜間疼痛なく、眠れている。

8:00 発熱持続。ステロイド使用にて落ち着く。

17:30 鍼灸治療 18 診目

終始微笑み。時折、発語あるも聞き取れず、聞き返すも「いいですよー」と繰り返される

☆治療部位

<鍣鍼>八邪穴

<円皮鍼>右陽池

レスキュー使用回数：0回

5月18日

23:00 なんだか、眠れずイライラします。

レスキュー使用回数：4回

5月19日 肩の痛みを朝から訴えてくる。

レスキュー使用回数：5回

5月20日

14:30 会話中、閉眼のまま。会話成立するも、2度同じことをいう事がおおくなる。

5月21日 昼より、呼びかけに対し「はい」「そう」と、短い返事のみ。

17:00 入眠中のため、鍼灸治療中止

5月22日~セレネース開始：声掛けに反応なし。

5月23日 逝去

【評価ポイント】

● VAS、NRS 等による評価

鍼灸治療介入前は VAS 評価では VAS=28mm であり、鍼灸治療の無い日に医療スタッフによる評価では NRS=7~8 と強い痛みを訴えていた。VAS 評価を理解していたため、おそらく「鍼灸治療をしてもらえる」といった気持ちから軽くなった可能性もある。また、ターミナル後期に入ると症状は悪化していたが、鍼灸治療直後は症状消失していた(16 診目)。

● 患者コメント

2 診目「お父さん、事故の後からビリビリしていたんです。鍼とかできたりするんですか？」→家族への鍼灸治療を希望。鍼灸

治療中は「鍼してもらっている所がポカポカしてきて気持ちいい。楽しみなんです」と何度か言われた。

● 家族コメント

「母が生前、私が亡くなったら、先生にはちゃんと挨拶する、感謝するよと言っていました。鍼灸もそうですが、先生に会うことを凄く楽しみにしていました。本当に痛みだけでなく、精神的にも支えられていたと思います。ありがとうございました」と涙ながらにコメントされる。

● 医師・看護師・医療スタッフの印象

身体的苦痛だけでなく、精神的な支えとなっていた。

【総括】

本症例は、右大腿外側部痛（癌性疼痛）および腹部膨満感、手のしびれに対して鍼灸治療を介入してきた。

右大腿外側部痛は状態悪化に伴い、強い痛みを訴える時もあったが、前回入院時と比較すると、痛みは落ち着いていたことから、有効であったと考える。腹部膨満感は、鍼灸治療直後は張った感じはマシになっていると言われるも、途中より評価が理解できなくなるといった状態があったため、VAS 評価が得られていた時の結果から、やや有効と診断した。手の痺れは、鍼灸治療直後にはしびれの軽減が認められるも、経過とともに握力の低下、上肢の運動障害が認められ、検査の結果、頸椎転移による影響であることが分かった。癌性によるしびれは非常に難しく、進行が速いため、薄皮がめくれた程度の改善しかできなかった。そのため、手の痺れに対してはやや有効と診断した。

本症例は、非常に強い信頼関係が得られていたことから、大きな苦痛を伴うターミナル期の症状の緩和ならびにスピリチュアルな問題に対しては少なからず貢献しえた症例であった。

20130004 (NO. 54)

【患者】72歳、男性

【既往歴】肺炎

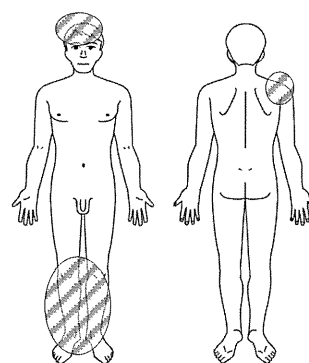
【病態】肺癌

【ターミナル期】ターミナル前期

【現病歴】

X-1年10月、早朝時赤茶色の喀痰。1週間ほど前から歩行時、左に傾く。12月、検査結果から右上葉血管増生著明。B2全周性狭窄あり。25～28日まで肺炎。γナイフ3か所行う。

X年1月の画像所見からも右肺野浸潤影散在が確認。2月、入院2日前より左手の触覚に異常所見が出現。1日前より左足脱力感による歩行困難を自覚し、症状が持続するため来院。胸部、頭部のCT・MRIにより右肺に腫瘍影、右頭頂葉にLow density腫瘍性病変。約75mm。両肺に胸水あり、入院となった。



【服薬状況】

トラマドール 25mg

モルヒネ硫酸塩水和物徐放錠 10mg×4錠 5/13～

プレガバリン 100mg 5/9～

チアプリド 5/15～（頓服）

レスキュー：モルヒネ硫酸塩水和物液

【鍼灸治療目的】

突発的めまいが起こったが、特に異常が認められなかったため、めまいに対する鍼灸治療を依頼。鍼灸治療開始後より、右肩痛（癌性疼痛）、薬疹による痒みに対する追加で依頼された。

【東洋医学的所見】

安静時に直下型地震の様な衝撃をうけ、眩暈が起こった。現在は体動時やベッドのギャグギアアップ時に軽度眩暈を発症。

脈診：脾やや滑。左外関緊張、左臨泣軟弱、右地五会軟弱。問診中に咳嗽の頻発あり。

【弁証】手少陽三焦経絡病、津液停滞

【鍼灸介入期間】44日間

【鍼灸治療回数】4回/週、24回

【転帰】逝去

【最終鍼灸治療～転帰】3日間

【評価】痛み評価は Visual Analogue Scale (以下 VAS) を使用していた。  
また、全体評価として医療スタッフによる印象評価をカルテから抜粋し、総合的に評価をおこなった。

【鍼灸治療最終評価】

- 1) めまい：不明
- 2) 右肩痛：著効
- 3) かゆみ：やや有効

【治療経過】

4月3日

- 8:00 動くとかかん眩暈する。動作時に発生する。  
10:00 眩暈の恐怖感から安静にしている。  
12:30 まだ少し動くとかかん眩暈する。昼に少しバナナを食べた。

レスキュー使用回数：2回

4月4日

- 7:30 まだまだ怖いですが歯を磨こうという気になった。  
10:00 【妻】咳は前に比べたらマシになっています  
【本人】ゲホゲホ。便に行きたくなった時の事を考えて、  
便器を置いておいてください。浣腸しないと出んと思う。  
17:30 鍼灸治療1診目  
お話を聞いたかもしれませんが、4月1日にウトウトした時に直下型地震のような感じでドーンと眩暈が来たんです。  
4月2日…2日だったかな？耳鼻科の先生にもみてもらって、異常はないと言われました。ですが、また起こったら怖いので、眩暈に対してお願いします。咳嗽多あり。

脈診：脾やや滑。

触診：左外関緊張、左臨泣軟弱、右地五会軟弱

☆治療部位

<毫鍼>左外関、左臨泣

<円皮鍼>左外関

<鍚鍼>左気戸

- 22:00 発汗、倦怠感、眩暈あり。

レスキュー使用回数：4回

4月5日

- 0:00 痛みがよくなりません。さすってもらったら気持ちがいい。  
10:00 肩にピリピリした痛みがあります。眩暈はこうしていたらないけど、起きたらおこるから怖いわー。  
16:00 汗をかいたため衣服を着替える。

着替える際、眩暈なし。

16:00

鍼灸治療2診目

鍼は即効性ありますか？というもの、咳が昨日からでなくなりまして、薬によるものなのか、右の肩の裏がチリチリ、ピリピリ痛む時がある。

脈診：腎無力、脾洪

舌診：淡白、白膩苔（舌尖剥落）、舌下静脈怒張少々

触診：右後溪～腕骨にかけて軟弱圧痛、湧泉緊張

眩暈の強さ：VAS=9mm、

右肩痛：介入前 VAS=85mm→治療前：VAS=54mm→治療後：VAS=37mm。

☆治療部位

<毫鍼>右行間、右公孫、左太溪、左侠溪、左外関、右後溪

<円皮鍼>復溜、右腕骨、右神門

4月6日

- 8:30 深夜帯レスキュー使用なし。  
9:30 鍼治療後から痛み消失。首を振ると軽度眩暈発症。  
10:30 痛みはないけど、だるいわ。  
13:00 汗かいて、しんどいです。息苦しいです。  
23:00 便が出なくて苦しい。浣腸お願い。

レスキュー使用回数：2回

4月7日

- 5:30 咳は出てるけど、痰はでていない。息苦しい事もない。  
呼吸苦の訴えなし。  
10:30 鍼は持続性ないです。内服はその点…。

レスキュー使用回数：1回

4月8日

- 3:00 右肩の痛み訴えあり。  
14:30 肩甲骨のところが痛いんや。  
15:30 これだけ動いても、眩暈なし。

レスキュー使用回数：2回

4月9日

- 12:00 だいぶ動いても眩暈はないです。  
17:00 鍼灸治療3診目  
眩暈はだいぶ治まっていました。右肩は薬か鍼かどちらの効果があるのか分からんので、持続効果はなかったと思います。金曜から日曜日の朝まで効果があったと思います。

脈診：肝洪、一息七至

舌診：淡紅、白黄膩苔、舌下静脈怒張

食欲：あまりない

睡眠：23～4時まで（2～3時に一度覚醒）。この2～3日は6～7時が調子よい（以前は3～4時ごろ）

便通：1回/3日（前回排便4月8日）

右肩痛：VAS=18mm→治療後：VAS=17mm

☆治療部位

<毫鍼>行間、右上巨虚、右太溪、右外関

<円皮鍼>右外関、右後溪、右神門、右侠溪

レスキュー使用回数：1回

4月10日

8:00 夜に咳がよく出た。

17:00 鍼灸治療4診目

眩暈ない。肩はズキーッとします。（ピリピリではなく？）

ピリピリです。あーちょっと痛くなってきました。

ズキーッとです。動作・安静時関係なく痛みあり。治療開始

直後に痛みを訴えるが治療後軽減する。

痛み：VAS=12mm→65mmと数字は増加しているが、確認すると「さつきよりも痛くはないです」とのこと。評価を検討する必要あり。

☆治療部位

<毫鍼>合谷、右外関、右上巨虚、左太衝、右侠溪、左復溜

<鍍鍼>右気戸、中府

<円皮鍼>右腕骨、合谷、右三陰交

4月11日

8:00 便でました。浣腸しなくても出ましたね。

10:30 入浴するも眩暈なし。

17:00 鍼灸治療5診目

肩の痛みは軽減（治療前：VAS=15mm→治療後：VAS=7mm）。

下腿に赤い湿疹あり。我慢できない痒さではない。

火曜日から痒くなったと思う。

脈診：脾滑、肝洪

触診：右外関緊張、太衝緊張、足陽明経熱感

☆治療部位

<毫鍼>右外関、右太溪、右上巨虚、太衝、内庭、外内庭

<円皮鍼>行間、右外関、右後溪

レスキュー使用回数：2回

4月12日

14:00 咳が出るので飲みました。

16:00 放射線療法

16:30 鍼灸治療6診目

（昨夜の夕方～今まで）そんなに痛くなかったんじゃないかな？10時くらいに突発的に痛かった。すぐに無くなった。

痛み：VAS=7mm→治療後：VAS=5mm

かゆみ：VAS=54mm→治療後：VAS=40mm

脈診：滑・肝洪、数（一息七～八至）

触診：三陰交緊張、右上巨虚緊張、右行間軟弱

☆治療部位

<毫鍼>右上巨虚、右外関、右合谷、三陰交、右太衝

<円皮鍼>右外関、右合谷、右後溪、右行間、右三陰交

レスキュー使用回数：3回

4月13日

3:30 右肩の痛みを訴える。

レスキュー使用回数：3回

4月14日

7:30 4:30にレスキュー使用。

11:30 体がだるいです。

レスキュー使用回数：3回

4月15日

14:00 放射線療法しているからかな？最近、食欲がないのと、だるいです。

レスキュー使用回数：5回

4月16日

10:00 便5日でてません。ぐるぐるいってます。張った感じはないですが、浣腸した方がいいかな？

17:30 鍼灸治療7診目

右肩はモルヒネ塩酸塩水和物液を使用しないとダメでした。

今日はどたどたしていたからだけど、昨日はきつかった。

☆治療部位

<毫鍼>右太溪、然谷、右合谷、右手三里、右曲池、右上巨虚

<e-Q>足三里、三陰交、太衝

<円皮鍼>左太衝、右太溪、右合谷、右手三里

18:00 痒み変わらず。特に大腿まであり。

18:30 ترامadol中止するも、特に変化ない。

レスキュー使用回数：5回

4月17日

16:30 鍼灸治療8診目

先ほど、放射線治療が終了といわれ、その一言で楽になりました。妻が疲れているみたいです。よかったら、診てもらえませんか？

脈診：肝・腎弦

望診：手足の痙攣

食欲：少量。色々な味を楽しめるよう、家人が工夫されている。

☆治療部位

<毫鍼>行間、侠溪、右交信、右合谷、右手三里、右曲池

<円皮鍼>右気戸、右合谷、右後溪、右太衝、左交信、右尺沢

レスキュー使用回数：5回

4月18日  
9:00 モルヒネ塩酸塩水と物液ください。肩が痛いんです。夜はあまり眠れません。

17:00 鍼灸治療 9 診目  
肩の痛いのは、まあ今よりいいかな？痛い時は薬飲んでます。咳は前に比べたら、だいぶ減ってきたよ。便はゴロゴロ言うけど…排便はないです。

脈診：肝・脾渋

舌診：淡紅、白苔

望診：下腿の赤み軽減

便通：排便なし。排ガスあり

☆治療部位

<毫鍼>左上巨虚、右三陰交、右太衝、右曲池、左太溪、右復溜、  
合谷、右外関

<鍍鍼>右気戸

<円皮鍼>右曲池、右合谷、右三陰交、右太溪

19:30 引き続き、日中、トラマドール中止してモルヒネ塩酸塩水と物液で様子を見る。

4月19日

8:30 今朝、パンと豚汁を美味しく食べれました。こういう事があると気分的にようになって次につながっていく気がします。

16:00 鍼灸治療 10 診目  
かゆみも痛みも落ち着いています。でもモルヒネ塩酸塩水と物液は手放せません。咳の方も少なくなっています。痙攣も今日はあまり出ていません。

右肩の痛み：VAS=4mm→治療後：VAS=4mm

痒み：VAS=10mm→治療後：VAS=9mm

☆治療部位

<毫鍼>右尺沢、右手三里、右復溜、右三陰交、右上巨虚

<円皮鍼>右復溜、右三陰交、右手三里、右尺沢、左外関

18:30 トラマドールなしでも、いけそうです。

レスキュー使用回数：4回

4月20日

15:00 昼間はえらかったなあ。体がだるくて。

レスキュー使用回数：4回

4月21日

5:30 この辺がふいに痛くなりました。(右胸部)

23:00 トイレと痛みどめお願いします。前はいつ飲んでますか？

(19:35ですよ) え！それから飲んでないですか？

レスキュー使用回数：4回

4月22日

10:30 今は痛みないですけど、最近は痛みが今までと違ってきました。ズキーンとした痛みです。

13:00 背部の痛みが強くなっています。

レスキュー使用回数：5回

4月23日

1:30 今まで寝てました。あの薬が効いたみたいです。

15:30 ちょっと肩のところが痛いで、痛み止めください。

18:30 本日はマシで、モルヒネ塩酸塩水と物液も2回くらいですみました。抗生剤中止も、現在発熱なし。

レスキュー使用回数：2回

4月24日

10:30 今日はいつもの肩の痛みがきつい。朝方に痛くなってくる。肩甲間部にキリキリ、ズキズキした疼痛あり。

14:30 今は痛みだけで体は楽。だるさもないし、午後から痛みが楽になった。

17:30 鍼灸治療 11 診目

今朝の3~12時くらいまで痛くて痛くて、でも午後からスーッと痛みがひいて、今はそんなに痛くないんです。

脈診：一息七~八至、滑

舌診：暗淡白、白黄膩苔

痛み：VAS=7mm

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、右手三里、上巨虚、三陰交、太衝、左外関

<円皮鍼>三陰交、右後溪

4月25日

7:00 昨夜はゆっくり休めました。昨日の今頃は肩が痛くて困っていたのに、気がついたら7時でした。

18:00 鍼灸治療 12 診目

昨日とうってかわって、今日は痛くなかったです。今日は何回かな。0~6時まで2回、6~12時まで2回でした。

今の痛みはVAS=0mmです。かゆみはVAS=7mm。

脈診：やや滑、腎微弦

咳も以前より出ていない。

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、左外関、足三里、三陰交、右復溜、太衝、右手三里

<円皮鍼>三陰交、右後溪、右手三里、左外関

レスキュー使用回数：5回

4月26日

2:30 ちょっとお腹が痛いので、便が出るかもしれません。

17:30 鍼灸治療 13 診目

夜の2時くらいかな?自然排便ありました。なかなかゆっ  
くり眠れたかんじはしませんでした。でも眠れないより便  
が出た方がよかったです。食事量も増えている。

(BW47.7kg→52kg)

脈診:脾洪、腎無力

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、右手三里、足三里、三陰交、太衝

<円皮鍼>三陰交、右俠溪、右公孫、右気戸、右後溪

17:30 これイヤ、あれイヤでしたが、食べようという意欲がわい  
てきました。

レスキュー使用回数:5回

4月27日

10:00 夜間痛み止め使いましたが、そんなに困った状態だったか  
らではないです。

レスキュー使用回数:9回

4月28日

9:00 レスキュー使用は予防的に使用している。

11:30 前は温めても痛かったけど、最近は温めると痛み治まるわ

レスキュー使用回数:10回

4月29日

22:00 便意あり、排便試みるも出ず。洗腸を行う。便多量あり。

レスキュー使用回数:7回

4月30日

8:30 痛みが引かないですね

9:00 主治医の指示でモルヒネ硫酸塩水和物徐放錠10mg(朝・夕)  
内服開始

16:00 清拭を行う。

【妻】痛みがなく、ええ時に体拭いてもらったね。朝飲んで  
だ薬が効いているのかな?

17:30 鍼灸治療 14 診目

16:13にモルヒネ塩酸塩水和物液つかいました。

今は1割くらい。久々にのみました。昨日の夜はこれくら  
いやった (VAS=49mm) それから、眠れませんでした。

【妻】鍼灸のない日は痛み強い気がします。

脈診:脾洪、腎弦

食欲:金曜から特に変わってない

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、右外関、右足三里、左上巨虚、右三陰交、左復溜、

右太溪

<円皮鍼>右後溪、右三陰交

レスキュー使用回数:5回

5月1日

8:00 予防もかねて、4回は多い。→(本人としては)少しずつ  
落ち着いていくのでは?と考えている。

10:00 日中は足音とか声が聞こえてくると気がまぎれて痛みが落  
ち着いている気がします。

17:30 鍼灸治療 15 診目

午前とか人があまり来ない時が痛いです。(鍼灸の)先生が  
来るときは、人がいてくれるんで痛くないんですよ。

脈診:洪、一息七至

痛み VAS=8mm→治療後:VAS=7mm

(痛い時はVAS=40mm程度)

☆治療部位

<毫鍼>三陰交、右足三里、右手三里、右後溪、左外関

<円皮鍼>三陰交、右後溪、右手三里

レスキュー使用回数:7回

5月2日

7:30 痛みが治まらないのは困ります。昨日は眠剤半錠でこてん  
と眠れました。

17:30 鍼灸治療 16 診目

痛みはとくに変わった感じありません。夜間がやっぱり痛  
むでね。回数は多いけど、予防的に飲んでることが多い。

脈診:洪

☆治療部位

<毫鍼>右手三里、右外関、右上巨虚、左復溜、行間、右三陰交、

<円皮鍼>右三陰交、右復溜、右外関、右後溪

レスキュー使用回数:8回

5月3日

10:00 夜はよく眠れました。ご飯食べてからウトウトしてました。  
楽しみが減るな。今日は鍼灸もな いですよ?

レスキュー使用回数:4回

5月4日

10:00 痛みもあるし、ちょっと寝たい(プレガバリン1錠)

12:00 2時間ぐらい眠れたわ

レスキュー使用回数:4回

5月5日

9:30 洗腸施行。極少量排便あり

17:00 便が出そうや。便意あり、普通便中等量。

レスキュー使用回数:5回

5月6日

1:00 背中痛いな。モルヒネ塩酸塩水和物液飲もうかな。



12:30 モルヒネ塩酸塩水和物液飲みました。ものすごく痛いというわけやないけど、軽い痛みが続いている。

レスキュー使用回数：8回

5月7日

10:30 痛いし、誰か呼ぼうかなと思ったけど、家内もおれへんし、コールおせんかった。

16:30 鍼灸治療 17 診目

朝方になると痛みが強くなる気がします。

脈診：細、脾微弦、肝無力、腎微弦、105 回/分

痛み：(現在) VAS=7mm、(朝方) VAS=36mm

☆治療部位

<毫鍼>左復溜、左中封(寫)、左行間(寫)、右後溪

<円皮鍼>右後溪

※鍼灸治療中から入眠

レスキュー使用回数：3回

5月8日

16:00 頭部 MRI (5/8) 多発脳転移、脳浮腫あり。

17:00 鍼灸治療 18 診目

(レスキュー使用 15:15)

朝方ちょっと痛かった。それと、なんかこの辺違和感というか…。薬を飲んだら落ち着くんですが、切れてくると…

(痛くなる?) そう。痛みが出てくるんです。

脈診：腎・脾微弦、肝無力。

痛み VAS=4mm

☆治療部位<毫鍼>左復溜、左足三里、

<鍹鍼>湧泉、

<円皮鍼>左太白、左太溪、右後溪

レスキュー使用回数：5回

5月9日

16:30 鍼灸治療 19 診目

あ、そうか。ポーっとしていたところで、トイレ行こうかな?とっていたところ。先に鍼してください。朝方が一番痛みます。今は全くというわけではないですけど、痛くないです。それよりも右の胸がキリキリした感じです。

脈診：脾・腎微弦

触診：右手三里・外関・後溪・左太溪緊張、右前谷・右気戸軟弱

☆治療部位

<毫鍼>左復溜、右外関、右手三里、右後溪

<鍹鍼>太衝、行間

<円皮鍼>右前谷、右合谷、左太溪、右気戸

19:00 便でそうや!

(軟便~普通便中等量あり。腹部ソフト)

レスキュー使用回数：3回

5月10日

10:30 肩痛いなあ。モルヒネ塩酸塩水和物液飲んでみよか?温めてもあまり変わらんけど、しておいてもらおうか。

16:30 鍼灸治療 20 診目

(痛みどうでしたか?) どやったかな?痛かったかな?

(今は?) 今は痛くないですね。(胸のところはどうですか?) 昨日ほどではないです。

脈診：洪、腎弦

触診：右下腿浮腫

※鍼灸治療中入眠される。

☆治療部位

<毫鍼>右復溜、右太衝、上巨虚、右合谷、右後溪

<円皮鍼>右後溪、右復溜、右合谷

レスキュー使用回数：3回

5月11日

14:30 痛みないです。よく眠れました。日中レスキューなし。

レスキュー使用回数：3回

5月12日

15:00 昨日も出ていないと思います。張る感じはありませんが、浣腸してもらった方がいいですか?

レスキュー使用回数：3回

5月13日

14:00 疼痛訴えない。体動時にも苦痛表情なし。

レスキュー使用回数：4回

5月14日

16:00 浣腸してもらおうかな。お腹なってるし、出るんやろか?浣腸施行

16:30 鍼灸治療 21 診目

今朝は痛くなかったんじゃないかな?

(胸は?) ん?ああ、痛くないです。

(眠れてますか?) うん。よく眠れています。

脈診：腎微弦、細

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、右曲池、上巨虚、右太溪、左太衝、右衝陽

<円皮鍼>右前谷、右太溪、右曲池

レスキュー使用回数：4回

5月15日

8:00 朝はパンを食べました。

16:00 眠剤飲んだら、そのまま眠ってしまうんじゃないかといっ

た不安あり。昨日より時間の感覚で混乱がある。

16:30 鍼灸治療 22 診目

(今朝は痛みどうでしたか?) そうね、痛かったと思う。

(胸の前の方はどうでしたか?) そっちは痛くなかった。

脈診: 沈、無力、散→治療後: やや滑

触診: 下腿の冷えあり

※問診直後より鼾かいて入眠 (時折目を覚ますが…)

☆治療部位

<毫鍼>右外関、右上巨虚、右三陰交、右太溪、右太衝、行間、

手三里 (単刺)

<円皮鍼>右外関、右後溪、右太溪、左公孫

レスキュー使用回数: 2 回

5 月 16 日

8:00 ホッとしました。今朝、目が覚めたら朝で、自分の時間と現実の時間が一致してました。

10:00 昨日も今日もよく眠れた。3 日前は混乱して大変やった。

16:00 少し貼ってるな、痛いことはない。

18:00 鍼灸治療 23 診目

【妻】今日は一回もモルヒネ塩酸塩水和物液使っていないですよ。(朝は?)今日は割と痛くなかったんです。(今は?)今も痛くないんです。あれやこれやと、もうないってくらい色々してもらって何が効いているのか分かりません。分からないんだけど、私が思うに A・B・C あったら全部いいように働いたんじゃないかな?

脈診: 無力・細

☆治療部位

<毫鍼>右外関、太溪、太衝、行間、右三陰交

<円皮鍼>太溪、右外関

レスキュー使用回数: 0 回

5 月 17 日

15:00 本人の時間感覚のずれが頻回でより不安を掻き立てている様子。

17:30 鍼灸治療 24 診目

【妻】痛みがなくなっているのは本当に良かったです。

先生から浮腫に対して、点滴を調節するって言われました。

脈診: 無力、細、脈状とれない

触診: 下腿浮腫 (R>L)、右胸脇苦満

☆治療部位

<毫鍼>左足三里、右膝関、右太溪、陥谷、外陥谷、地五会

<円皮鍼>右外関、右陥谷、右外陥谷、右地五会

レスキュー使用回数: 1 回

5 月 18 日

9:00 痛みはないので最高です

18:30 腹が張って便が出そうです。(排便で中等量あり)

5 月 19 日

8:00 お腹張ってしんどい。身体がしんどい。呼吸もしんどい。

20:00 つじつまが合わない発言あり。

レスキュー使用回数: 2 回

5 月 20 日

9:30 意識混濁、腹部膨隆

10:30 皮下注 (ミダゾラム注射液 2ml から) 10mg

ラムゼイスコアで 5 の指示

10:30 ミダゾラム注射液 10mg2A、0.5ml/h でスタート

16:00 逝去

【評価ポイント】

- VAS、NRS 等による評価  
2 診目: 右肩痛に対して、鍼灸治療介入前は VAS=85mm であり、鍼灸治療直前では VAS=54mm 程度の痛みがあったが、治療直後 VAS=37mm と軽減が認められた。  
3 診目以降、夕方では VAS=20mm 程度と緩和が認められた。一人の時に強い痛みを訴えることから精神的な不安が悪化因子として関わっていたと考える。
- 患者コメント  
鍼灸治療 2 診目後: 鍼はあまり持続性がないと思います  
鍼灸治療 9 診目: 妻が疲れているみたいです。よかったら、診てもらえませんか?  
鍼灸治療 14 診目: 【妻】鍼灸のない日は痛み強い気がします  
鍼灸治療 23 診目: あれやこれやと、もうないってくらい色々してもらって何が効いているのか分かりません。分からないんだけど、私が思うに A・B・C あったら全部いいように働いたんじゃないかな?  
上記以外にも、病院内で鍼灸治療を取り入れるべきだといったコメントが複数回あった。
- 家族コメント  
【妻】ずっと楽に逝きたいと言っていたので、本当に眠るように逝きました。
- 医師・看護師・医療スタッフの印象  
鍼灸治療を待ちわびている様子がみれたことから、効果があったのではないかと考える。

## 【総括】

本症例はめまいの改善という事で介入を始めたが、1 診目の時点ではめまいがほぼ改善していることから効果は不明と考えた。

2 診目以降より右肩痛（癌性疼痛）、5 診目～12 診目まで下腿に出現した湿疹に対しての治療を行った。結果、痛みは緩和傾向にあり、レスキューも痛みが出現したから使用ではなく、予防的使用に変わっていった。また、家人からも鍼灸治療の無い日は痛みが強いというコメントからも鍼灸治療は効果的であったと言える。

湿疹によるかゆみも 1～2 回の治療にて赤みが軽減し、痒みも軽減したが塗り薬も使用されていたためやや有効と診断した。

この患者は鍼灸治療介入前、「僕は鍼灸治療は眉唾物で、信じてはいないんだ」と否定的な印象を持たれていたが、ターミナル後期になるにつれ「病院内に鍼灸治療が受けられる施設はできないのですか？絶対に取り入れるべき」といったコメントが多くなった。これらコメントからも鍼灸治療の効果はターミナル期に入った患者にとって必要性の高い治療法の 1 つであると考えられた。

20140005 (No. 55)

【患者】66 歳、男性

【既往歴】23 年前 肺真菌症、X 年 5 月 白内障

【病態】肺癌

【ターミナル期】ターミナル中～後期

## 【現病歴】

X-1 年 5 月に健康診断を受けるも異常所見がないと診断されていた。10 月に入り強い疲労感を自覚していたが多忙であったため病院受診はできなかった。

X 年 2 月から労作時に息切れを自覚。4 月からは咳嗽が出現。疲労感は継続してあったため、病院受診となった。画像所見にて肺癌（T2, N3, M1）と診断された。状態も悪く 5 月に入り、入院となった。

## 【服薬状況】

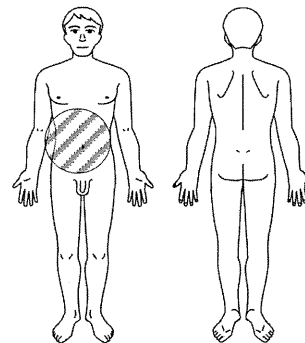
ロキソプロフェンナトリウム

塩酸塩製剤 60mg

トラマドール 3錠

レスキュー：モルヒネ塩酸塩

水和物液 5mg



## 【鍼灸治療目的】

疼痛コントロール良好ではあるが、腹部膨満感が強く、食欲消失傾向となったため、鍼灸治療が依頼された。

## 【東洋医学的所見】

お腹が張って食べる気が起こらない。脈診：肝弦、胃弦。舌診：暗淡紅、白膩苔、舌下静脈怒張、瘀斑あり。右胸脇苦満。右足陽明経緊張、左三陰交軟弱、右行間圧痛、右期門圧痛。

【弁証】肝胃不和

【鍼灸介入期間】44 日間

【鍼灸治療回数】4 回/週、24 回

【転帰】逝去

【入院期間】7 日間

【評価】VAS 評価の理解が得られなかったため、医療スタッフによる印象評価をカルテから抜粋した。

## 【鍼灸治療最終評価】

1) 腹部膨満感：やや有効

【治療経過】

5月14日 痛みは薬を飲んでいるから痛くはない。  
5月15日  
9:30 夜間はゆっくり眠れた。痛みは0に近い。痛くても(NRS=)4  
12:30 薬が増えて痛みはほとんどなくなりました。  
16:00 入院前から便秘傾向。マグネシウム開始。  
17:00 お腹が張る。自宅ではバナナを食べていた。ガスは時々出ていない時もあった。吐いたりはしたことはないです。

5月16日  
8:00 痛みはないです。薬が増えて訳が分からんようになってきた。胸・腰ともに痛みなく経過  
16:51 鍼灸治療1診目  
痛みは(NRS=)0。お腹が張って食べる気が起こらない。

脈診：肝緊、胃弦  
舌診：暗淡紅、白膩苔、舌下静脈怒張、瘀斑あり  
触診：右胸脇苦満。右足陽明経緊張、左三陰交軟弱、右行間圧痛、右期門圧痛。

☆治療部位

<毫鍼>右上巨虚、左三陰交、右行間、右期門

5月17日  
12:30 昼食たべず。ゼリーとアイスのみ。  
14:30 お腹張ってるな。痛みはない。  
17:30 鍼灸治療2診目  
吃逆止まっている。張った感じも、痛みもないみたい。

脈診：胃滑  
舌診：淡白、白膩苔、舌下静脈怒張  
腹部：VAS=20mm

☆治療部位

<毫鍼>足三里、左三陰交、左期門  
<円皮鍼>右外関

5月18日  
8:30 ええことない。お腹張ってしゃーない。  
9:00 【妻】先生の前ではあんまり言わないみたいだけど、お腹が張ってしんどいみたい。  
11:30 昼食たべず。軽度嘔気ある。  
5月19日  
8:00 便出てへんな。ガスもほとんど出てない。  
19:00 今日は調子悪い。ガスも出てないし、なんか上にあがってくる感じがする。

レスキュー使用回数：0回

5月20日  
10:00 一日中点滴しているとお腹が張ってしんどいです。夜間点滴から日中に変更。  
10:30 そんなに変わらんなあ。便はすこしでた。痛みは出んな。痛みさえ出んかったらええんや。痛みに対し、ロキソプロフェン Na60mg、トラマドール+アセトアミノフェン3錠を使用。L4に転移あり、今後体動で痛みが出現する。  
18:30 サンドスタチン開始0.5ml

レスキュー使用回数：0回

5月21日  
1:30 大丈夫や、お腹がチクツとして目が覚めた。自制内だが痛み止め使用。  
7:30 痛くないけどご飯はいらん。  
11:00 昨日から左脇腹が少し痛みます。生存確率30日間と説明  
17:06 鍼灸治療3診目  
今日は割と調子いいです。吃逆なし。

脈診：脾滑、肝腎虚  
舌診：暗淡白、胖大、嫩舌、舌下静脈怒張  
触診：左内関緊張、胆経緊張、右交信緊張、臨泣圧痛。両足背浮腫。

☆治療部位

<毫鍼>左内関、左公孫、臨泣、右豊隆  
<円皮鍼>左陥谷、左外陥谷、左地五会

20:00 何のこと？ああ、今は何の苦痛もないで、ニコニコマークや。便秘の薬はいらん、眠剤は欲しい。

レスキュー使用回数：0回

5月22日  
10:30 前に比べたら、お腹も腰もマシになってきたそれよりも右肩のしこりができている気がする。動いた時にピリッとすることも。  
12:00 右肩がピリピリ痛いわ。飲んでみようか、前みたいにしんどくなるのも困るし(NRS=1~2)。  
14:30 よう、きいたわ。今までねとった。

レスキュー使用回数：1回

5月23日  
8:00 痛いは腰やったNRS=2くらい。今はないよ。排ガス3回。便はなし。  
16:00 患者希望により鍼灸治療終了とする。

レスキュー使用回数：1回

5月24日  
10:30 肩は張ったように痛い。(FS=)3。

- 10:30 右肩が痛かったから薬飲んだけど、まだ効いてない。(NRS=) 5~6の痛さ。(9:30に疼痛+レスキュー使用)
- 17:30 右肩の痛みが時々あり、鎮静剤が効いているが…腫瘍は急速に大きくなっている。

レスキュー使用回数：1回

5月25日

- 16:00 痛いーここが痛い。内側がいたい。息の根を止めてくれー！  
こんな痛いの初めてや！右前胸部にFS=5の痛み
- 16:30 FS=5→4に軽減
- 17:00 FS=2まで軽減
- 17:30 うー痛い。また痛いんや。こんな痛い。(FS=5)
- 19:30 FS=1に軽減

レスキュー使用回数：4回

5月26日

- 4:30 1時間おきに3回使用
- 5:30 痛みは2くらいやけど、痛くなったらかなんし。
- 6:30 もう一回飲んでおくわ。痛みがFS=2くらいで飲んでおかんと押さえてもおさまらんし。
- 16:00 眠たくないで。大丈夫や。今は(NRS=)0やな。

レスキュー使用回数：6回

5月27日

- 6:30 痛みも落ち着いている。FS=1。ややぼんやり

レスキュー使用回数：0回

5月28日

- 8:00 ろれつ回っておらず、聞き取れないことが多い。
- 9:30 痛い、ん〜わからん。FS=3~4。
- 12:00 意識レベル低下

5月29日 逝去

#### 【評価ポイント】

- VAS、NRS 等による評価  
腹部膨満感による食欲減退の評価は、印象評価にて行う
- 患者コメント  
3診目以後：治療直後に苦痛を訴える事はなかった。「今は何の苦痛もないで、ニコニコマーク」「前に比べたら、お腹も腰もマシになってきた」など
- 家族コメント  
特記なし
- 医師・看護師・医療スタッフの印象  
介入期間が短いため、不明

#### 【総括】

本症例は食欲不振を伴う、腹部膨満感（癌性腹膜炎）に対して鍼灸治療を施行した。介入後、食事はほとんど変わらないが、患者コメントから「前に比べたら、お腹も腰もマシや」と、介入前よりは症状の緩和が認められていた。しかし、服薬状況も変わっているため、鍼灸のみの効果とはいえない。治療前後で僅かながら効果があったことから、やや有効と診断した。本症例は認知症の進行に加え、長期入院に伴うストレスが強く、突然攻撃的な発言が認められた。その点を考慮し、精神的緩和に対しても鍼灸治療を導入させてよかったのではないかと反省させられた症例であった。

【患者】29歳、女性

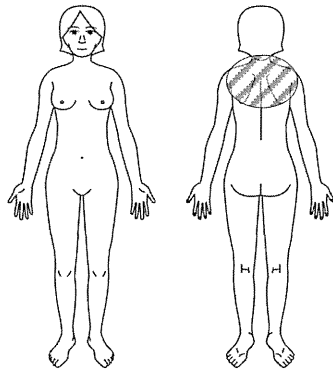
【既往歴】特記なし

【病態】乳癌

【ターミナル期】術後化学療法中

【現病歴】

X-1年、右乳癌と診断され、術前化学療法の後、化学療法乳房温存手術を施行。X年、術後化学療法中である。化学療法による副作用で、口内炎、嘔気等が出現したが、現在トラスツズマブに変更し、口内炎、嘔気も以前より軽減してきている。術前化学療法から近所の鍼灸治療院にて鍼灸治療を受けており、学業の関係のため、鍼灸センターでの治療を希望されたため、来院することとなった。



【服薬状況】

トラスツズマブ

ドキシフルリジン

シクロホスファミド

【鍼灸治療目的】

化学療法の副作用による全身倦怠感、便秘に対し、鍼灸治療を希望された。

【東洋医学的所見】

ホットフラッシュがあり（副作用による）排便：普通～軟便。しかし、排便時踏んばらなとせず。始めは硬く、あとは軟便である。睡眠；点滴（抗がん剤）した日は2時、5時に目が覚めていたが、現在はそれほどではない。脈診：やや浮、数（一息六至）、細、輪郭がない、肝・腎無力。舌診：暗淡白、乾燥、瘀斑、舌下静脈怒張、薄白苔 期門圧痛（L>R）、Lt 章門圧痛、太溪軟弱、交信緊張

【弁証】気虚・気滞・血瘀

【鍼灸介入期間】255日間

【鍼灸治療回数】

1～2回/週（患者自身のペースに合わせる）、

31回

【転帰】継続中

【評価】痛み評価はVisual Analogue Scale(以下VAS)を使用していた。

また、日々の状態から、総合的に評価をおこなった。

【鍼灸治療最終評価】

1)倦怠感：著効

2)肩コリ：著効

【治療経過】

4月16日 鍼灸治療1診目

薬により、閉経が起こっているため、更年期症

状によるホットフラッシュがあり辛い。

排便：普通～軟便。カんで出る。始めは硬く、後半軟便である。

睡眠：点滴（抗がん剤）した日は2時、5時に目が覚めていたが、現在はそれほどではない。

脈診：やや浮、数（一息六至）、細、肝・腎無力

舌診：暗淡白、乾燥、瘀斑、舌下静脈怒張、薄白苔

触診：期門圧痛（L>R）、Lt 章門圧痛、太溪軟弱、

交信緊張

☆治療部位

〈毫鍼〉交信、右公孫、左臨泣、右地五会、右足三里、左内関、

左神門、風池、天牖、肩井、右心俞、左肺俞、左脾俞、

左三焦俞、志室、崑崙

※化学療法中は鍼灸治療も併用し、調子が良かったため継続治療を受けたかったとのこと。

4月25日 鍼灸治療2診目

相変わらず、倦怠感があるも、前回の治療後はスツとして、2～3日は楽な感じがした。4日目から症状が戻り、昨日がピークで身体全体がしんどかった。

睡眠：7～8時間（しかし、寝た感じは2～3時間程度）

肩こり：VAS=68mm→治療後：VAS=29mm

背中：VAS=50mm→治療後：VAS=16mm

☆治療部位

〈毫鍼〉右太衝、左公孫、左侠溪、右膝関、左期門、左章門、右気戸、

左内関、左経渠、右上巨虚、右天柱、風池、天牖、肩井、

右心俞、左督俞、左脾俞、左胃俞、志室、崑崙

4月30日 鍼灸治療3診目

一昨日、昨日と4時間ほど立ち仕事で疲れた。

しかし、前回（先週）と比較すると楽である。

脈診：脾洪、腎無力

舌診：淡白、胖大、嫩舌、齒痕（+）

☆治療部位

〈毫鍼〉右内関、左神門、右期門、左章門、右行間、左公孫、

右三陰交、復溜、右臨泣、天柱、風池、肩井、左肺俞、

厥陰俞、右心俞、左脾俞、左胆俞、左胃俞、志室、崑崙

5月2日 鍼灸治療4診目

昨日からハーセプチン開始しました。いつも、次の日には倦怠感が強いので、今日はしんどいです。

脈診：肝無力

舌診：淡紅

☆治療部位

<毫鍼>右内庭、左神門、右公孫、右上巨虚、左期門、左章門、右膝関、左三陰交、右肺俞、右胃俞、左腎俞、崑崙

5月9日 鍼灸治療5診目

倦怠感が今日は強いです。

脈診：脾微弦

舌診：暗淡紅、舌裏紅、舌下静脈怒張(+)

便通：初めが出にくい

倦怠感：VAS=70mm→治療後：VAS=47mm

肩こり：VAS=79mm→治療後：VAS=61mm

☆治療部位

<毫鍼>左内関、左神門、左期門、左章門、右太衝、太白、右上巨虚、風池、天牖、肩井、厥陰俞、志室、左肝俞、左胆俞、跗陽

5月21日 鍼灸治療6診目

休薬中のため倦怠感は少し楽。どちらかというとなら肩こりがつらい。

脈診：脾無力

舌診：暗淡白、嫩舌、舌下静脈怒張

倦怠感：VAS=43mm→治療後：VAS=25mm

肩こり：VAS=57mm→治療後：VAS=41mm

鼠径部緊張 (R>L)

☆治療部位

<毫鍼>臨泣、左気戸、天柱、左上巨虚、左内関、風池、右公孫、左後溪、天牖、左膝関、右厥陰俞、左胆俞、右腎俞、胃俞、崑崙

5月23日 鍼灸治療7診目

今日はちょっとマシです。

脈診：肺虚

☆治療部位

<毫鍼>左経渠、左臨泣、右上巨虚、右三陰交、左太白、崑崙、下腕(左向きに横刺)、天柱、風池、天牖、肩井、左肺俞、右厥陰俞、左督俞、右脾俞、右胃俞、右三焦俞、志室

5月28日 鍼灸治療8診目

倦怠感ほぼなし、残便感も以前ほどはない。朝方スッキリ目が覚めず、なかなか起きれない。

脈診：肝・腎弦、細、数(一息六至)

触診：手のほてりあり

便通：まだ硬い

☆治療部位

<毫鍼>右上巨虚、三陰交、左公孫、地五会、右内関、左外関、風池、肩井、左肺俞、Th3 侠脊穴、Th7 侠脊穴、左脾俞、左胃俞、志室、崑崙

5月30日 鍼灸治療9診目

肩こり、特に右がつらい

倦怠感：VAS=33mm→治療後：VAS=0mm

肩こり：VAS=65mm→治療後：VAS=17mm

腰痛：VAS=65mm→治療後：VAS=16mm

☆治療部位

<毫鍼>右外関、右章門、左期門、左上巨虚、三陰交、左侠溪

※治療後「初めて治療中寝ました」以前まで通っていた鍼灸院でも寝たことはなかったとのこと。

6月4日 鍼灸治療10診目

昨日、ハーセプチンしてきたので、ちょっとしんどいです。今日は首から上が何かのっているかのように重い感じ。

倦怠感：VAS=54mm→治療後：VAS=21mm

肩こり：VAS=32mm→治療後：VAS=25mm

頭重感：VAS=63mm→治療後：VAS=20mm

残便感：VAS=65mm

脈診：脾・腎弦

舌診：淡白、乾燥

触診：両胆経緊張

☆治療部位

<毫鍼>後溪、左内関、右上巨虚、左太溪、左太衝、東骨・京骨の間、復溜、風池、天牖、肩井、右心俞、左胆俞、右脾俞、右胃俞、志室、崑崙

6月6日 鍼灸治療11診目

昨日、肩が痛かったので後輩に灸をしてもらいました。楽になりました。けど、それよりも今日は便秘というか、残便感がきついです。

倦怠感：VAS=70mm→治療後：VAS=14mm(眠さ59mm、気持ち良い)

肩こり：VAS=54mm→治療後：VAS=29mm

残便感：VAS=88mm→治療後：VAS=43mm

☆治療部位

<毫鍼>左上巨虚、左内関、左神門、左曲泉、右中封、復溜、風池、天牖、左肝俞、左胆俞、左脾俞、右三焦俞、志室、跗陽

<鍹鍼>Th4~5 棘突起間

6月18日 鍼灸治療 12 診目

昨日、下痢でした。なので、残便感はあまりありません。  
夜には嘔気もあったんですけど、朝起きた時は落ち着いて  
ました。

倦怠感：VAS=36mm→治療後：VAS=4mm

肩こり：VAS=68mm→治療後：VAS=25mm

残便感：VAS=17mm→治療後：VAS=?

脈診：腎弦、肝無力

触診：胆経緊張、復溜緊張圧痛、右内関緊張、公孫発汗、

右膝関表面緊張圧痛

A>肝腎虚

☆治療部位

<毫鍼>右内関、右公孫、右太衝、右膝関、左足三里、風池、天牖、  
心兪、肩井、左胆兪、左脾兪、右胃兪、志室、崑崙

6月27日 鍼灸治療 13 診目

朝が起きれない。0時に寝ても3時、4時、5時で起きてし  
まうので、起きる時間になったら、だるくて。昼間もしん  
どいです。

☆治療部位

<毫鍼>左足三里、左太衝、右公孫、左交信、左侠溪、天柱、風池、  
肩井、左心兪、至陽、左胆兪、左脾兪、左胃兪、志室、  
崑崙

7月4日 鍼灸治療 14 診目

昨日便が出ずに、肛門が切れてしまった。倦怠感が本日は  
強い。0時にベッドにはいり、1時~2時の間に寝て、8時  
には起きようとしているが、どうもすぐには起きられず、  
8時40分くらいまでベッドの中にいる。

脈診：腎・弦

倦怠感：VAS=68mm→治療後：VAS=32mm

☆治療部位

<毫鍼>左内関、公孫、行間、左復溜、百会、右期門、右章門、  
左上巨虚、風池、天牖、肩井、左肺兪、左厥陰兪、左腎兪、  
左胆兪、左脾兪、胃兪、志室、崑崙

7月11日 鍼灸治療 15 診目

先週よりも気持ち全体的にいいかと。  
腰痛は昨日からしんどいかな?となってきた。仰向けでい  
ると大抵だるいような何処かつつばったような痛みがでる。

脈診：脾虚、肝無力

舌診：暗淡白、舌尖紅、湿润、肿大、嫩舌

倦怠感：VAS=38mm→治療後：VAS=18mm

肩こり：VAS=54mm→治療後：VAS=25mm

残便感：VAS=2mm→治療後：VAS=×

腰痛：VAS=64mm→治療後：VAS=27mm

A>脾の陽気不足、肝陰不足

☆治療部位

<毫鍼>左内関、左期門、左章門、左太溪、三陰交、左太衝、左公孫、  
右上巨虚、風池、天牖、肩井、厥陰兪、左督兪、左肝兪、  
左脾兪、左志室、崑崙

7月30日 鍼灸治療 16 診目

やはり1週間以上鍼灸治療を受けていなかったの、しん  
どいです。寝ても寝足りないというか、だるい感じがあり  
ます。今日も倦怠感がちょっとひ どいです。便は下痢と  
便秘を繰り返しています。今日はちょうどいいくらい。身  
体が内側から熱いという感じで、とにかく暑いんです。そ  
ういえば、数日前から鼻水が出るというわけではないんで  
すが、なんか詰まってるというか、気色悪い感じがした。

脈診：肺・腎虚

舌診：暗淡白、舌裏紅、肿大、嫩舌

触診：発汗強い、尺沢、中府硬結 (R>L)

倦怠感：VAS=70mm→治療後：VAS=35mm

☆治療部位

<毫鍼>左神門、経渠、中府、復溜、左太衝、右期門、右章門、天柱、  
風池、天牖、肩井、肺兪、左脾兪、右胃兪、右三焦兪、  
志室、崑崙

※治療中入眠

8月6日 鍼灸治療 17 診目

日に日にしんどくなります。多分、天候のせいだと思うん  
ですが、よく寝たと思える日が少なく、疲れが取れません。

便通：下痢

聞診：声が弱く、暗い印象。

☆治療部位

<毫鍼>左内関、左期門、左膝関、右臨泣、右公孫、右章門、右天柱、  
風池、天牖、右肩井、右厥陰兪、右心兪、右肝兪、右胆兪、  
左胃兪、右志室、崑崙

9月5日 鍼灸治療 18 診目

休み中にあまり動いていなかった。本日は体力がなくて怠  
いのと、肩こり(ツッパリ感)が強かったです。

☆治療部位

<毫鍼>右地五会、右外内庭、右上巨虚、膝関、外関、右後溪、崑崙、  
左期門、右章門、右気戸、天柱、風池、天牖、肩井、肺兪、  
右厥陰兪、左督兪、左胆兪、左脾兪、右胃兪、左志室



9月12日 鍼灸治療 19 診目

先週から大学は始まり、ストレスが溜まるようになった。  
そのため、胃痛が起こり、今はムカつきがある。胃痛に伴  
う吐き気はない。

脈診：腎微弦

舌診：暗淡白、胖大、嫩舌

☆治療部位

<毫鍼>右内関、左神門、左後溪、右気戸、右期門、左太溪、右公孫、  
中封、左地五会、左上巨虚、右陷谷、右外陷谷、風池、  
天膈、右肩井、肺俞、右胆俞、右胃俞、志室、崑崙、跗陽

9月19日 鍼灸治療 20 診目

倦怠感軽減。上肢・下肢の温度差が気になる。  
腹部膨満感があり。

脈診：腎無力、細

触診：足の陽明経熱感

☆治療部位

<毫鍼>右内関、左神門、左上巨虚、復溜、左臨泣、左太白、風池、  
天膈、肩井、右胆俞、右脾俞、右胃俞、右三焦俞、志室、  
崑崙

9月26日 鍼灸治療 21 診目

いつもと同じで、ちょっと怠いです。

脈診：肝血虚、81回/分、胃弦

舌診：暗淡紅、胖大、嫩舌

☆治療部位

<毫鍼>左太溪、陷谷、外陷谷、右侠溪、左地五会、右後溪、右期門、  
左章門、左気戸、風池、右天柱、肩井、心俞、右胆俞、右  
脾俞、右胃俞、左志室、崑崙

10月1日 鍼灸治療 22 診目

昨日の夕方ころから喉の痛み、咳鼻水があり、前頭部に頭  
痛がある。

脈診：渋、肺実

☆治療部位

<毫鍼>右太淵、右気戸、右期門、左章門、右公孫、右膝関、左復溜、  
右三陰交、左外関、風池、肩井、天膈、肺俞、肝俞、  
左胃俞、志室、崑崙

10月8日 鍼灸治療 23 診目

前回よりマシですが、あと少しで（風邪）治る感じです。

脈診：肺やや浮・無力、腎やや浮

舌診：暗淡紅、舌尖紅、胖大、嫩舌、舌下静脈怒張少々

☆治療部位

<毫鍼>左神門、左後溪、左期門、左章門、右公孫、陰谷、曲泉、

左地五会、風池、天膈、左胆俞、右肝俞、志室、崑崙

<ツボ灸>肺俞

10月22日 鍼灸治療 24 診目

ポスターや文化祭の準備で忙しく、全身が怠い。

怠さ：NRS=9

睡眠：熟眠感なく、疲労がとれない

脈診：細、虚、脾滑、肝腎無力

背部：心俞、肝俞、腎俞白く抜ける。胃俞やや実。

触診：足陽明経緊張、神門発汗、公孫発汗

☆治療部位

<毫鍼>左内関、右劳宮、右期門、右章門、公孫、左中封、右臨泣、  
左中封、右臨泣、左上巨虚、右天柱、天膈、風池、肩井、  
右厥陰俞、左胆俞、左脾俞、左胃俞、左志室、崑崙

※治療後、鍼後の軽度だるさを訴えるもNRS=4程度（だるさというよ  
り眠さの方が強い）

11月5日 鍼灸治療 25 診目

文化祭終わったのでちょっと楽です。

脈診：肝滑、腎弦

☆治療部位

<毫鍼>右陷谷、右外陷谷、右地五会、左上巨虚、左公孫、合谷、  
左外関、風池、天膈、肩井、左厥陰俞、右心俞、右脾俞、  
胃俞、志室、左L4/5 棘間傍点、崑崙

11月21日 鍼灸治療 26 診目

数日前から、寒気と鼻水と喉の痛みがある。

脈診：肺・脾虚

舌診：暗淡白、胖大、嫩舌、舌尖紅、舌下静脈怒張

☆治療部位

<毫鍼>左太淵、左尺沢、左公孫、左陷谷、左外陷谷、左地五会、  
左期門、右章門、左気戸、太溪、風池、天膈、右肩井、  
肺俞、左肝俞、左胆俞、志室、跗陽

11月26日 鍼灸治療 27 診目

風邪が全然治らず、咳、鼻水、喉の痛みあり

触診：胸脇苦満（緊張・圧痛あり）

☆治療部位

<毫鍼>左中府、左尺沢、復溜、右地五会、左臨泣、左太衝、左合谷、  
風池、天膈、右肩井、志室、崑崙、胃俞

<ツボ灸>肺俞、風門、厥陰俞

12月3日 鍼灸治療 28 診目

4~5日前から食べ物は通過するも、唾液がうまく飲み込め  
ないことがあり、酷い時はどうやって飲み込んでいたのか  
分からなく、軽くパニックをおこしていた。

脈診：肝・腎弦

☆治療部位

〈毫鍼〉左復溜、行間、右陷谷、右外陷谷、左俠溪、右上巨虚、  
左期門、右章門、風池、天牖、肩井、左脾俞、左胃俞、  
左腎俞、崑崙

〈ツボ灸〉右肺俞

12月10日鍼灸治療 29 診目

最近はだるくても NRS=4~5 程度で安定している(酷い時は  
NRS=9 近くあった)。風邪はだいぶ 楽になりました。

脈診：やや洪、腎微弦

☆治療部位

〈毫鍼〉右内関、左後溪、左上巨虚、太溪、左公孫、右地五会、  
風池、天牖、肩井、身柱、右胃俞、腎俞、跗陽、崑崙

〈ツボ灸〉右肺俞

12月17日鍼灸治療 30 診目

ちょっと寒いのもあるけど、しんどくて、眠いです。

脈診：胃微弦、腎無力

☆治療部位

〈毫鍼〉左内関、左期門、左章門、右公孫、左太白、左地五会、  
右陷谷、右外陷谷、右俠溪、右上巨虚、天柱、風池、天牖、  
肩井、肺俞、脾俞、志室、崑崙

【評価ポイント】

● VAS、NRS 等による評価

全身倦怠感は鍼灸治療直後に眠さが加わり、だるく感じるとのことだったが、VAS=20mm 以上改善していることから著効があったと考える。

肩こりも治療直後には VAS=10mm~20mm 以上改善が認められていることもあり、有効であったといえる。

● 患者コメント

鍼灸治療 2 診目：前回の治療後はスツとして、2~3 日は楽な感じ  
鍼灸治療 3 診目後：バイトで立ち仕事を行っていても、倦怠感は先週よりも感じていない

鍼灸治療 9 診目：初めて鍼灸治療中に眠れるほど、気持ちよかった

● 家族コメント

特記なし

● 医師・看護師・医療スタッフの印象

特記なし

【総括】

今回、化学療法による副作用に対して鍼灸治療を 1 回/週のペースで行った。1 回の鍼灸治療で約 3 日間の継続効果があり、全身倦怠感および肩こりに対して著効が得られたと考えた。

また、9 診目頃から治療中から眠れるほど信頼関係が得られていた。

担癌患者の多くは、その日によって体調が変わりやすい。これまでの経験から、抗癌剤投与後は全身倦怠感が強く、日中も作業ができない事が多い。そのため、倦怠感が強い場合は、補腎治療をベースに入れることが重要であると言える。

【患者】86歳、男性

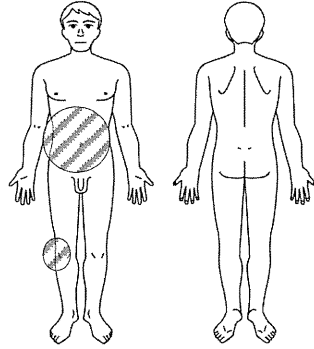
【既往歴】胃癌、胆嚢炎

【病態】大腸癌転移

【ターミナル期】ターミナル前期

【現病歴】

16年前に胃癌と診断、胃癌全摘を施行していた。今回、大腸癌転移と診断され、外来にてフォローアップ中に、尿閉、腎後性腎不全、急性腎盂腎炎を発症したため入院に至った。膀胱緊満強く、自尿なし。バルン挿入して550mlあり。尿臭強いテネスマス訴えあるが、処置ベッドで入眠。昨夜も便意で眠れなかった。



【服薬状況】

レスキュー：ロキソプロフェンナトリウム 60mg、トラマドール

【鍼灸治療目的】

便秘および入院前から訴えていた右膝痛に対して、ロキソプロフェンナトリウムを使用するも訴えが頻回になってきたため、依頼された。

【東洋医学的所見】

脈診：肝無力、胃微弦。両外反母趾。右膝前面全体にズキズキとした痛みを訴える。テネスマスは症状緩和していたため、予防的に行う。

【弁証】胃実、気滞・血瘀

【鍼灸介入期間】18日間

【鍼灸治療回数】4回/週、11回

【転帰】退院

【鍼灸治療最終日～転帰】4日間

【評価】評価説明するが理解が得られなかったため、医療スタッフによる印象評価をカルテから抜粋し、評価とした。

【鍼灸治療最終評価】

- 1) 右膝痛：有効
- 2) 整腸：やや有効

【治療経過】

6月24日

1:00 ずっとここが痛いんや。  
アセトアミノフェン座薬使用、5時間程度経過していないため、レンドルミン1錠頓服使用。

10:00 右の足がな、痛いでな、あかんわ。右足背のみ浮腫

6月25日

9:00 前立腺小細胞癌、骨盤内リンパ節転移あり。昨晩は大丈夫だった。昨日処置してもらってから、お腹の調子もよい。  
(テネスマス軽減)

12:00 左の腹がえらいんや、胸も悪いけど、吐くほどではないな

17:30 鍼灸治療1診目

ずっとズキズキ痛いんや。ここ(右膝)が。

脈診：肝無力、胃微弦

両外反母趾、18日より排便なし。

※治療後、右膝は苦痛表情なく動かしていた。

☆治療部位

<毫鍼>右侠溪、右内庭、右外内庭、太衝、左上巨虚

<円皮鍼>右陥谷、右外陥谷、右地五会

6月26日

14:30 便意あるも排便なし。昼食後摘便にて軟便少量ずつ。

15:30 昨日、便に行きたくなって、何回も言ったけど、ガスも出なかった。今は大丈夫。(膝はどう?) 昨日、鍼してもらって楽になった。

17:30 鍼灸治療2診目

膝は痛かったから湿布貼ってもらった。うん痛かった。

おう、そこ痛かったよお。

脈診：洪。舌診：紅、無苔

触診：上巨虚緊張圧痛、三陰交緊張圧痛

☆治療部位

<毫鍼>右足三里、右三陰交、左上巨虚

<円皮鍼>右三陰交

18:30 オムツ内、便失禁中等量あり

20:00 本日プルゼニド休薬してコントロールしていく

6月27日

7:30 起きとったら、膝が痛いんや。水がたまってるんじゃないかと思うんや。端坐位になると右膝の痛みがアップ。湿布、鍼あまり効果はないとのこと。

15:30 鍼灸はあんまり変わらん

17:00 鍼灸治療3診目

ちょっとマシになってきたよ。でもズキズキしとるんや。

今はちょっとね。

脈診：腎無力、肝虚、脾微弦

触診：足浮腫。

☆治療部位

〈毫鍼〉右陥谷、右外陥谷、右俠溪、右三陰交、右足三里

〈円皮鍼〉右行間、右陥谷、右外陥谷、右地五会、右三陰交

17：10 車椅子状態で20分程度会話。

右膝の痛み訴えるも、さらに10分会話する。

(トラマドール：6時、12時、18時、22時)

6月28日

7：00 右膝痛は軽減であるが持続。テネスマス消失している。

16：00 鍼灸治療4診目

今日はちょっと、朝から吐きそうになった。今はちょっとだけ。軽度嘔気あり。

脈診：腎無力、肝渋

舌診：暗淡白、白膩苔

☆治療部位

〈毫鍼〉右太溪、右足三里、右内関、左外関

〈円皮鍼〉右太溪、左内関、三陰交

16：30 酷い痛みではなくなってきた。

トラマドール4錠/分4→3錠/分3+ノバミン3錠/分3

6月29日

6：00 何もない。

消化器症状等と問うと上記にて、大丈夫と。痛み訴えなし。

11：00 膝がズキズキ痛い。

ここだけ痛い。今は吐き気ない。便はいきたい感じはない

16：00 昼食うどん9割摂取。嘔気嘔吐なし。

6月30日

6：00 右膝痛いな。

トラマドール1錠使用。

10：30 痛みマシ。食事まずまず。嘔気なし。

22：00 待ったなしに出てしまった。排便少量のみあり。

7月1日

11：30 ここ数日(3日間)毎日軟便あり

14：30 まだ痛い。前よりは調子いい気がする。

22：00 トラマドール1錠、プルゼニド2錠

7月2日

6：00 ちょっとマシや。お腹は何ともない。

膝痛軽度あり。トラマドール1錠

13：30 出そうにないな。気張ってみたけどあかん。

17：30 鍼灸治療5診目

今は痛くない。夜は痛い。ズキズキ痛い。

脈診：胃微弦

☆治療部位

〈毫鍼〉右太衝

〈円皮鍼〉右陥谷、右外陥谷、右地五会、右太溪、右内関

7月3日

9：00 夜眠れている。膝の痛み継続。

16：00 今日は天気悪いで、余計に痛いなあ

17：30 鍼灸治療6診目

今のとこ痛いよ。といっても前よりマシだけど。

ちょっとだけ、眠れたよ。

脈診：脾弦、腎無力、細

触診：右下肢浮腫、左足三里硬結

☆治療部位

〈毫鍼〉右陰陵泉、右三陰交、左足三里

21：30 右膝痛い

7月4日

6：00 足が痛いなあ。テネスマス症状訴えなし。

トラマドール1錠

11：30 痛いのは痛いで。右の膝から下痛み訴えるが話しかけないと、表情穏やか。苦痛表情なし。動作時のみ増強する。

15：30 便意あり。浣腸にて普通～軟便握りこぶし大。

17：30 鍼灸治療7診目

そこ、そこが痛い。以前からの膝下の痛みではなく、膝蓋骨外側に痛みを訴える。

脈診：腎無力

☆治療部位

〈毫鍼〉右三陰交

〈円皮鍼〉右中封、右三陰交、太溪

7月5日

6：00 オムツ内に泥状便

10：30 安静時もズキズキ痛む。

15：30 出とるか？オムツ内、泥状便中等量。昨日の浣腸後、泥状便ダラダラと続いている。

16：30 鍼灸治療8診目

痛いよ～曲げられない～。

脈診：沈、洪

触診：右下腿浮腫

☆治療部位

〈毫鍼〉左足三里、右三陰交、右行間、右陥谷、右外陥谷

〈円皮鍼〉太溪、右陥谷、左内関